



ふくやま 市議会だより



No.48

9月定例会

2013年(平成25年)11月1日

●今月の表紙●
松永特産・柿の
収穫風景

発行 / 福山市議会

〒720-8501 福山市東桜町3番5号
TEL.084-928-1136 FAX.084-920-1104

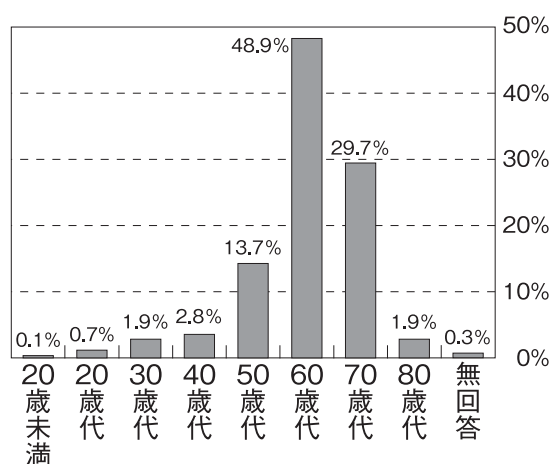
議会報告会	2～3
9月定例会の概要	4
議案の審議結果	5
一般質問	6～10
委員会の活動	11
常任委員会の視察報告	12

を開催！

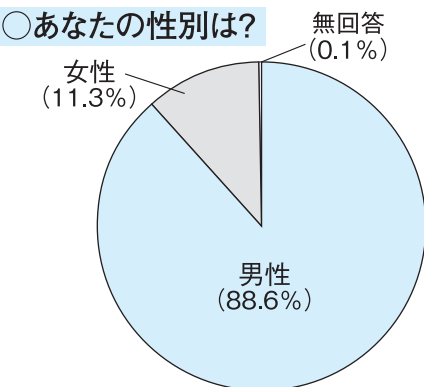
意見を聴く



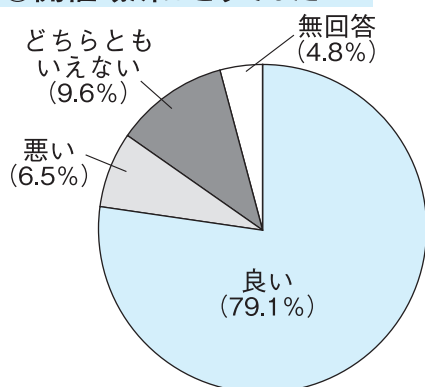
○あなたの年齢は？



○あなたの性別は？



○開催場所はどうでしたか？



※一部を掲載しています。

初めて開催した議会報告会は、多くの市民のみなさまの参加をいただき、さまざまな意見をお聞きすることができました。

報告会では、最初に「議会の仕組み」と「今年度の予算」の説明を行い、続いて市政全般について意見交換を行いました。

各会場の参加状況やアンケート調査の結果、市民のみなさまからの質問などをお知らせします。

各会場の参加状況

開催日	会場	ブロック名	参加者数
8月19日 (月)	市役所 大会議室	中央東	83人
8月20日 (火)	市役所 大会議室	中央西	112人
8月22日 (木)	東部市民 センター	東 部	159人
8月23日 (金)	西部市民 センター	西 部	74人
8月26日 (月)	人権交流 センター	西 南	94人
8月27日 (火)	うつみ 市民交流 センター	南 部	128人
8月28日 (水)	しんいち 市民交流 センター	北 部	97人
8月29日 (木)	神辺中央 コミュニティ センター	神 辺	110人
合計			857人

初の議会報告会

議会として直接市民の

みなさまからの質問など

(一部を要約して掲載しています。)

問 学校耐震化の進捗状況と今後の状況は。

答 避難所となる体育館の耐震化を先行したため、校舎は遅れていますが、一日も早く完成するよう努力します。



問 競馬場跡地の利用について早く方向性を示してほしい。

答 市は公共的な土地利用を基本としており、議会としても特別委員会を設置し検討しています。

問 自治会への加入率が低下しているが、どのような見識を持っているのか。

答 これまで議会でも議論してきましたが、自治会連合会、行政、議会が一体となって取り組んでいかなければならない問題だと考えています。



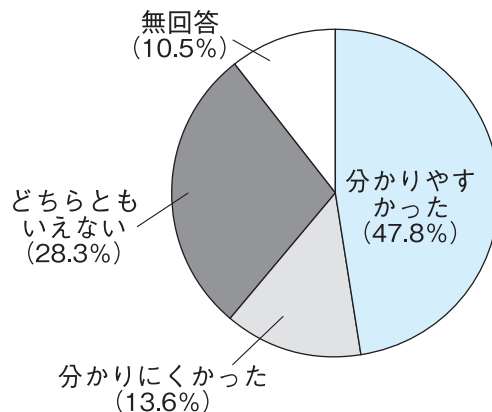
みなさまからの質問などは紙面の都合で一部しか掲載できませんでしたが、寄せられた多くの質問や意見、アンケート調査の結果については、今後の議会活動に反映させるとともに、議会報告会を運営していく上での参考にさせていただきます。

なお、それぞれの詳しい内容は、11月1日から、ホームページに掲載します。また、各公民館にも配布しますので窓口でご覧いただけます。

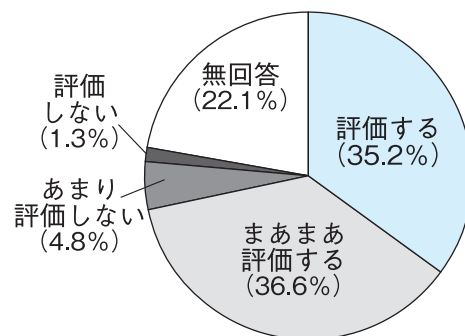
より開かれた議会をめざして、さらに取り組んでいきますので、よろしくお願ひします。

アンケート調査の結果※

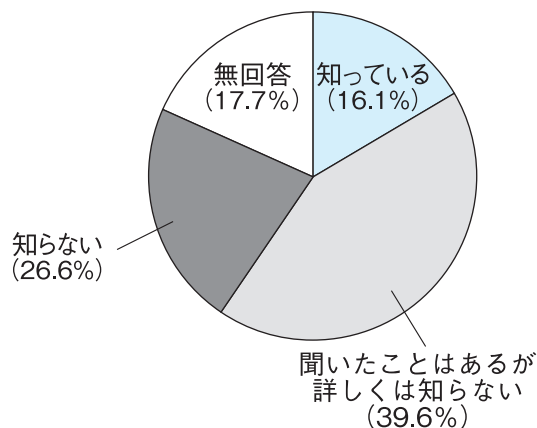
○報告内容はどうでしたか？



○開催したことを評価しますか？



○福山市議会基本条例を知っていますか？



平成25年9月定例会



平成25年第4回定例会（9月3日～20日／会期18日間）の概要は次のとおりです。

3日 市長専決処分、24年度健全化判断比率と24年度資金不足比率の報告の後、市長が市政の状況と24議案の提案理由を説明

請願1件を、紹介議員の説明後、民生福祉委員会に付託

9日～12日 議案や市政全般について19人の議員が一般質問

12日質問終了後 市長が2件の追加議案の提案理由を説明

一般会計などの補正予算案9件は、予算特別委員会を設置して付託、病院事業会計等の決算認定などの4議案は、企業会計決算特別委員会を設置して付託、定例会終了後の24日から26日まで審査、それ以外の13議案は、所管の常任委員会に付託

13日 4常任委員会でそれぞれ議案等を審査

17日・18日 予算特別委員会で議案を審査

20日 議案等を審査した4常任委員会と予算特別委員会の委員長から審査結果の報告があり、それぞれの報告について採決し、22件の議案を原案どおり可決、請願1件は不採択
副市長の選任の同意など2件の人事案件に同意

議員提出の「議会の議員の議員報酬の特例に関する条例」の制定案と意見書案2件を可決

この定例会で決まったこと

（一部をお知らせします）

市長提出議案

■条例

○ 地方公務員の給与減額を前提として地方交付税が削減されたことに伴う本市財政への影響等を勘案して、10月1日から26年3月31日までの間、職員の給与の減額の特例措置を実施します。（職員の給与の特例に関する条例の制定）

■補正予算

○ 旧市営競馬場内の厩舎等を解体する予算

○ 6月20日と7月4日の大雨で被災した道路（駅家町）や農道（沼隈町）の復旧事業の予算など

■その他

○ 近田保育所の改築工事に着手します。

○ 絵本や絵本に関する資料、子ども向けのイベント等を通じて、子どもと親の交流を促進する施設として、えほんの国を新たにエフピコR i M 6階に設置します。（えほんの国条例の制定）

○ 東桜町駐車場など市が設置している有料の路外駐車場の回数駐車券の割引率を、発行する枚数に応じて拡大します。（路外駐車場条例の一部改正）

議員提出議案

○ 議員報酬を、10月1日から26年3月31日までの間、8%減額します。（議会の議員の議員報酬の特例に関する条例の制定）

平成25年第4回定例会 議案の審議結果一覧

○は賛成、×は反対

賛否が分かれた案件	水曜会	公明党	誠勇会	市連	民合	日本共産党	新政クラブ	無所属		採決結果	付託委員会
								※1	※2		
■25年度一般会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決	予算特別
■25年度都市開発事業特別会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決	予算特別
■25年度国民健康保険特別会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決	予算特別
■25年度介護保険特別会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決	予算特別
■25年度後期高齢者医療特別会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決	予算特別
■25年度病院事業会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決	予算特別
■25年度水道事業会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決	予算特別
■25年度工業用水道事業会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決	予算特別
■25年度下水道事業会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決	予算特別
■職員の給与の特例に関する条例の制定について	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決	総務
■税条例及び国民健康保険条例の一部改正について	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決	総務
■重症心身障害者福祉年金復活の要望について	×	×	×	×	○	×	×	×	×	不採択	民生福祉
■副市長の選任の同意について	○	○	○	○	×	○	○	○	○	同意	－
■教育委員会の委員の任命の同意について	○	○	○	○	×	○	○	○	○	同意	－

全員が賛成した案件（可決）

議案名の後の（ ）には付託委員会名を表記しています。

■税外収入金の督促及び滞納処分条例等の一部改正について（総務）
■給食センター条例の一部改正について（文教経済）
■フィッシャリーナ条例の一部改正について（建設水道）
■屋外広告物条例の一部改正について（建設水道）
■路外駐車場条例の一部改正について（建設水道）
■市営住宅等条例の一部改正について（建設水道）
■市立近田保育所改築工事請負契約締結について（民生福祉）
■公の施設（芦田川グラウンド・ゴルフ場）の指定管理者の指定について（文教経済）
■市道路線の認定について（建設水道）
■えほんの国条例の制定について（文教経済）
■訴えの提起について（民生福祉）
■議会の議員の議員報酬の特例に関する条例の制定について
■地方税財源の充実確保を求める意見書案について
■新聞・書籍等への軽減税率適用を求める意見書案について

※1：岡崎正淳議員 ※2：藤田仁志議員

賛否は、本会議後に会派等に確認したものです。

議案名の「福山市」等は一部省略して表記しています。

一般質問

この定例会では、議案や市政全般について、19人の議員が一般質問（全員が一問一答方式を選択）を行い、活発な議論を展開しました。

その概要は、次のとおりです。

会派名など	質問者数
水曜会	5人
公明党	4人
誠勇会	4人
市民連合	2人
日本共産党	2人
新政クラブ	1人
無所属	1人



神原 孝巳
水曜会

財政運営と財政規律について

問 24年度の普通会計決算見込みが発表されたが、財政運営の基本と見通しは。

答 歳入で、市税がピーク時との比較で80億円減少となる一方、歳出で、障がい福祉サービス事業費などの扶助費や保険会計への繰

出金など、社会保障関係費が増加する厳しい財政環境となった。

今後、少子化・高齢化の進行など、社会構造が大きく変化する中、税収が減少し、医療や介護などの社会保障関係費が増加する傾向が常態化することが想定される。

こうした中、財源の確保が今後の財政運営の最大の課題で、可能な限り財源確保に努め、職員の英知を結集し、全ての施策をゼロベースで再検討、再構築する取り組みを進め、財政規律を踏まえた、健全で持続可能な財政運営に取り組む。



高田 健司
水曜会

ラジオ体操に積極的に取り組んで

問 ①学校でのラジオ体操の児童生徒への指導や取り組みは。②ラジオ体操への参加は、地域住民の自治会活動への参加促進交流に役立つと思うが、考えは。

答 ①新任の教員に指導方法の研修を、各校の体力向上推進担当



大田 祐介
水曜会

観光大使にウルヴァリン

問 ①本市の観光大使第1号に、ハリウッド映画「ウルヴァリン」SAMURAIの主人公を任命したが、その理由は。②具体的な活動内容は。

答 ①本市の魅力を全国へ発信する絶好のチャンスと考え、自ら20世紀フォックスへ出向きトップ

教員に実技研修を実施している。また、児童生徒や地域の実態にに応じ、体育の授業や運動会の準備運動に取り入れている。

②健康づくりやコミュニティーの育成に寄与するもので、自治会（町内会）活動をはじめとする地域のまちづくりへの理解や参画につながると考える。

セールスを行った。主演のヒュー・ジャックマンさんは、「鞆の浦は景色も人柄もすばらしい」と発言され、快く承諾されたと受けていている。

また、映画配給会社は映画宣伝本市は都市宣伝という、お互いのメリットが一致したことも任命へとつながったと受けとめている。②既にさまざまな場所で本市の魅力を発信していただいており、本市もロケ地マップを4万部作成している。



観光大使の委嘱式の様子
（ウルヴァリン役のヒュー・ジャックマンさんと羽田市長）



連石 武則
水曜会

社会体育施設の整備は

問

市体育館をはじめ築30年を超える施設が全体の約60%を占め、老朽化対策が急務である。①体育館の重要性は群を抜いており、施設の拡充も踏まえた整備をどう進めるのか。②災害時の避難救援の中核施設として、既存の体育施設の整備



木村 秀樹
水曜会

特別警報への対応は

問

新たに運用が始まった特別警報への対応は。

答

特別警報は重大な災害が起こる可能性が高まっていることを知らせるもので、その趣旨を十分理解し、発表されたときに状況に応じた身を守るための具体的な行動ができるよう事前に検討してお

方針と、新たな施設の防災機能をどう考えるのか。

答

①スポーツ活動の拠点となり、大規模大会が開催できる新たな体育館の整備が必要と考えるが建設場所や時期は検討中である。②地域防災計画では、備蓄倉庫としてロースブアリーナを、避難所として市体育館等を位置付け、適切な維持管理を行い、今後も災害時の避難救援施設として活用する。新たな施設は、避難所や防災拠点等の機能を備えた整備ができるよう、関係機関と連携し取り組む。

新たな津波ハザードマップは

問

新たに作成する津波ハザードマップの内容と活用は。

答

避難に当たつての注意事項などを掲載し、避難場所は津波に対応できる施設に限定して分かりやすく記載する。また、地域への説明会を開催し、各地域の実情に応じた地区避難計画の作成を通して、具体的な避難行動につながるよう取り組む。



生田 政代
公明党

インターネット依存について

問

中高生のインターネット依存の実態が報道され、ネット依存が強く疑われる「病的な使用」は8・1%である。①本市の小中学生はどの程度か。②生徒だけでなく、保護者を含めた健全な使い方の指導は。



中安加代子
公明党

高齢者福祉について

問

2025年に高齢化のピークを迎えるが、今後どのような地域包括ケアシステムをめざすのか。

答

今後ますます高齢化が進み医療や介護を必要とする高齢者の増加が予想され、高齢者が地域で安心して生活できるよう、介護予

答

①どの程度がネット依存かは把握できていないが、小学校5・6年生と中学生を対象に行った携帯電話利用状況の調査では、中学生の約45%が携帯電話を所持しそのうち2時間以上の使用が30%を超えるという結果である。

②情報モラルの指導もあわせて全ての学校で実施しており、警察の少年育成官や大学教授を講師に招き指導している学校もある。保護者には、学級懇談などを利用し、フィルタリングの重要性やネットトラブルの危険性などの啓発活動にも継続して取り組んでいる。

防とあわせて、医療と介護の連携サービス付き高齢者向け住宅などの住まいの整備、権利擁護の取り組みなど、さまざまな地域資源を一体的に活用できる体制の構築をめざす。

地域包括ケアシステムの構築で適切な医療と介護のサービスを提



供することは持続可能な医療保険や介護保険制度にながらるものと考えている。



宮地 徹二
公明党

地震・津波への対策は

問

①津波ハザードマップの整備状況と市民への周知は。

②津波避難ビルの指定状況は。

③物資や資材の備蓄状況は。

答

①年内配布に向け作成中で地域への説明会を開催し、今後、各地域の実情に応じた地区避難計画の作成が進み、具体的な避難行



塚本 裕二
公明党

低投票率への対応は

問

市長選、市議選で低投票率が続く要因とその対応策は。

答

一般的に投票率の高低に影響を及ぼす要因として、選挙の争点、投票日の天候などが言われてきたが、今年の世論調査等では、社会や政治への関心が減少しているという結果が出ている。

動につながるよう取り組む。

②市立大学と小中学校18施設、工業団地や立体駐車場など1地域、12施設を指定しており、引き続き拡充に向け取り組む。

③市防災計画の被害想定2万5千人に基づき、食料は現在約5万食その他毛布やテント、簡易トイレ等約50種類以上の物資を備蓄している。また、被災者のプライバシーや心身の状況等に配慮するため避難所用間仕切りユニットや介護衛生用品なども保有している。

選挙管理委員会では、投票所、期日前投票所の環境整備を進め、

若者たちがメッセージボードを持って同世代の若者たちに投票を呼びかける画像をホームページに表示し、投票参加を訴えてきた。

観光振興について

問

外国人を対象にした案内看板の設置は。

答

新たに設置する際は、多言語表記の看板を設置しており、観光パンフレットも多言語版を作成している。



田中 光洋
誠勇会

地場産業の育成支援は

問

地域経済活性化に向けた地場産業の育成支援は。

答

本市は、オンリーワン・ナンバーワン企業を中心とした多様なものづくり企業が集積し、地域経済の活力の担い手となっている。今日の国際競争の激化や産業構造の変化の中、さまざまな経営課



今川 享治
誠勇会

中心市街地の活性化は

問

①福山の未来づくりワークショップの取り組みの具体は。

答

②市営駐車場の週末や祝日の低料金の導入は。

題を抱え、経営基盤確立のための新技術や新商品の開発などに果敢にチャレンジすることが求められている。

今後も産学官の連携による新技術・新商品の開発や、国内外での販路開拓の支援、経営課題解決のためのコーディネーター派遣等の施策により、地場産業の育成と振興を図り、今後とも個別の企業の生の声を聞き、効果的な支援策を講じる。

ークを実施したほか、各チームがアイデアを出し、特色ある活動を社会実験として展開した。空き店舗チームが実施した「まちの聞き屋さん」は、メンバー独自の活動として定期的に取り組まれるようになるなど、新たな市民活動が展開されるようになった。こうした取り組みの輪が広がる中で、新たな魅力とにぎわい創出に取り組む。②料金改定は、回数券の割り引き拡大の条例改正を今議会にお願いしている。駐車場の料金は、消費税の改定に合わせ、料金体系のあり方を検討する。

※福山の未来づくりワークショップ：中心市街地の新たな魅力とにぎわいを創出するため、市民・商業者・NPO等多様な主体の参加により始まった取り組み。

行財政改革について



藤原 平

誠勇会

問

① 地方交付税の削減に伴う給与の減額は。

② 今後の職員定数は。

③ 職員の業務評価は。

答

① 地方交付税の減額が、施策の推進や市民生活に悪影響を及ぼしてはならず、普通交付税等の決定状況から、給与費に係る基準

財政需要額の影響額に見合う5億7102万6千円を減額する。

② 組織や業務の見直しを行い、適正な定員管理に努めてきた。今後、新たな行政課題や行政需要の変化に的確に対応しつつ、効率的で効果的な職員配置とする。

③ 能力評価と業績評価からなる人事評価を、24年度からは、管理者に加え課長補佐・次長職までを対象として試行している。今後、課題を検証し、職員が適正に評価され、職員のやる気、やりがいにつながる人事評価制度を構築する。

土木行政について



徳山 威雄

誠勇会

問

① 国土地理院が街区基準点を4507点設置し、市が引き継いだ、その保全管理は。

② 市道に埋設してある水道管や下水道管、ガス管等の位置を一元管理する地理情報システムを活用した市道の管理は。

要綱を定め、管理保全に努めている。引き続き、工事業者等と連携を密にし、工事で亡失しないよう指導する。亡失した場合の復旧方法は検討している。

② 道路台帳等のデータ化を完了し今年度から道路情報管理システムで管理している。水道管等の占用物件の位置情報のシステムへの取り込みは、各占有者が使用する地図の種類が違い課題もあり、それらの整理も含め占有者と協議する。

街区基準点
(街区多角点)

図の種類が違い課題もあり、それらの整理も含め占有者と協議する。

子どもの貧困対策は



池上 文夫

市民連合

問

生まれ育った環境により子どもの将来が左右されないよう、教育の機会均等などの対策を国や地方自治体の責務で行うことを義務付けた子どもの貧困対策法が成立した。ひとり親世帯や生活保護世帯への支援は。

答

本市のひとり親世帯は全世

帯の3%で、増加傾向にあり、相談支援と自立支援を両輪として取り組んでいる。経済的に困窮する家庭の子どもたちの支援は、個別の学習支援や高校・大学への進学支援など、就学資金の援助や貸し付けを含め取り組み、保護者の自立支援は、資格取得や職業訓練など、関係機関とも連携した取り組みを進めている。

今後とも、きめ細やかな相談支援を進め、さまざまな自立支援策につなげ、子どもたちが健やかに成長できるよう取り組む。

空き家対策条例制定の検討を



西本 章

市民連合

問

空き家は、少子高齢化の加速や高齢単身世帯の増加などで、今後増加は避けられない状況にある。

我々議員も視察を行うなど、調査研究を進めており、本市でも空き家対策条例の制定を検討

してはどうか。

答 他市の条例の制定状況や内容などを調査した。本市でも、先進事例等を参考に空き家対策について検討しているが、個人の財産権と公共の福祉の関係の中、どこまで私権を制約できるのか、さまざまな課題が考えられる。

このたび、国において議員立法での法制化が検討されるという報道があり、本市としては、法制化を踏まえ、また法律との整合を図る中で、条例制定を検討する。



土屋 知紀
日本共産党

普通教室への空調設備の設置は

問 今年は猛暑日が続いた。7・8月の教室内の最高気温、平均気温と、教室内の温度が28度以上になった場合の対応は。

本市は、23年度に全教室に扇風機を設置したが、扇風機では室温を下げることはできない。



高木 武志
日本共産党

少年サポートセンター開設について

問 9月2日からエフピコRiMに、少年相談活動等を行う少年サポートセンターが開設された。体制は、警察関係者12名が常駐し、青少年センターや教育委員会の職員は随時、対応するものである。非行要因から見

小中学校の教室へのエアコンの設置費用は一教室当たり約230万円とのことだが、計画的に全教室へ空調設備を設置することを求める。

答 夏休み前の報告では、10時の平均値は30・4度、14時の平均値は31・4度で、最も高かった温度は34・1度であった。各学校では、校内に温度計を設置し、暑さ指数による危険度を黒板に表示している。引き続き、扇風機のほかグリーンカーテンなどの自然を利用した暑さ対策を実施するなど、児童生徒の健康管理に努める。

ると、福祉、教育の専門家による対応が必要と考えるが。

答 警察署外に設置されたことで、立ち直り支援を必要とする少年の居場所、受け皿としてのサポートルームの活用が図られ、青少年センター、教育委員会や警察など関係機関が相互に連携して、専門的知識や技能を有する関係者を交えてケース会議を開催するなど総合的で効果的な施策を推進できると考える。



須藤 猛
新政クラブ

内港地区の異臭対策は

問 異臭を放つ福山港内港の海域環境の改善に向けて、約3年間の実証実験を進めているが現状と今後の取り組みは。

答 国土交通省、県と連携し、23年から石炭灰造粒物を用いた環境改善実証試験を行っている。硫化水素が減少し、異臭について



藤田 仁志
無所属

100万本のばらのまちづくりについて

問 春日池公園の再整備の計画に、地元でも市と協力して公園づくりをしたいという声が上がっている。協働のまちづくりの一環として、地元も協力できないか。

答 整備は、今年度実施設計を

て一定の効果が確認されており、10月ごろを目途に、改善に向けた提言の取りまとめを行う。
また、地元企業が、鉄鋼スラグを用いた実証試験を行い、同様の効果が確認されたことから、改善手法について県などに提案すると聞いている。



モニタリング調査のための採水の様子

行い、26年度から2年間で工事を行う予定で、ばら花壇の一部は市民協働を基底に設計したいと考えている。



ばら花壇の整備を行う
春日池公園

平成 24 年度企業会計決算を審査

9 月定例会に提案された24年度の企業会計（病院、水道、工業用水道、下水道の各事業会計）決算認定議案を、企業会計決算特別委員会（委員18人）を設置し、9 月24日から26 日まで審査しました。
 24日に帳簿等の書類審査、25日に質疑を行

い、各事業会計の予算が効果的に執行されているかなどを審査しました。26日には、それぞれの事業会計について討論を行い採決し、決算特別委員会として、それぞれの決算を認定することに決定しました。
 なお、この結果は臨時会（11月11日に開催）で委員長報告を行います。

委員会の活動（7 月～9 月）

7 月から 9 月末までの委員会の主な活動状況は、次のとおりです。

◆常任委員会

	開催日	調査・審査項目		開催日	調査・審査項目
総務	7/25	・企業・行政実習（インターンシップ）の実施について（市立大学） ・備後地域 4 大学連携事業について など	文教経済	8/26	・観光大使について ・学校施設耐震化推進計画について ・「少年サポートセンターふくやま」の開設について ・日本はきもの博物館・日本郷土玩具博物館の閉館に係る対応について など
	8/26	・大学院設置に向けた検討について ・軀支所・軀公民館の整備について ・競馬事業廃止後の取組について など		9/11	・えほんの国条例の制定について
	9/13	・付託された議案（3件）の審査 ・（仮称）神辺地域交流センターの整備について		9/13	・付託された議案（3件）の審査 ・（仮称）神辺地域交流センターの整備について など
	9/26	・都市ブランド戦略について など			
民生福祉	8/ 7	・保育所の再整備について など	建設水道	8/26	・井笠鉄道株式会社のバス事業終了に伴う対応について ・スマートインターチェンジの設置について ・水道事業、工業用水道事業及び下水道事業の財政状況について など
	8/26	・次世代育成支援対策推進行動計画の実施状況について など		9/13	・付託された議案（5件）の審査
	9/10	・訴えの提起について			
	9/13	・付託された議案（2 件）と請願（1 件）の審査 ・子ども・子育て支援新制度について			

◆特別委員会

	開催日	調査項目
競馬場跡地利活用検討	9/20	・競馬場跡地利活用検討懇話会の開催結果について ・市民アンケート調査の実施 など

各委員会の詳しい内容は、議会ホームページの「会議録検索」からご覧いただけます。
 なお、委員会記録の作成には日数を要しますので、ご了承ください。

11月臨時会・12月定例会の開催予定

11／11（月）	本会議（市長提案説明など） 決算特別委員会（書類審査）	12／ 9（月）	本会議（一般質問）
12（火）	決算特別委員会（書類審査）	10（火）	本会議（一般質問）
13（水）	決算特別委員会（質疑）	11（水）	本会議（一般質問）
14（木）	決算特別委員会（質疑）	12（木）	本会議（一般質問など）
15（金）	決算特別委員会（質疑・討論・表決）	13（金）	常任委員会 （総務、民生福祉、文教経済、建設水道）
25（月）	常任委員会 （総務、民生福祉、文教経済、建設水道）	16（月）	予算特別委員会
12／ 3（火）	本会議（市長提案説明など）	17（火）	予算特別委員会
6（金）	議会運営委員会	20（金）	議会運営委員会 本会議（委員長報告など）

○本会議・委員会とも午前 10 時から開会の予定です。（ただし、12 月 20 日の本会議は午後 1 時からです。）
 ○詳しくは、議会事務局（☎084-928-1136）までお問い合わせください。

総務委員会（7月22日～24日）

上越市…地域活動支援事業について

高岡市…アクティブシニア・チャレンジプロジェクトについて
大阪市…大阪市の就職支援について

上越市は、28ある地域自治体に地域協議会を設置、地域協議会委員を公募選制で選任し、総額2億円の地域活動資金を配分して、住民の自発的・主体的な地域活動を推進しています。本市が推進する協働のまちづくり事業の今後を考える上で参考となりました。

高岡市は、シニアが活躍する町の創出をめざして、シニア世代の活性化とまちづくりへの主体的な参加につながる施策を展開しています。

大阪市立大学の先進的な就職支援の取り組みは、27年春に卒業する福山市立大学の一期生の就職支援活動の参考となりました。



大阪市

民生福祉委員会（7月22日～24日）

田川市…暖家の丘について

熊本市…慈恵病院の「このとりのゆりかご」について
熊本県…熊本県認知症疾患医療センターについて

（くまもと心療病院）

北九州市…北九州障害者しごとサポートセンターについて

慈恵病院が取り組む養育できない赤ちゃんを預ける「このとりのゆりかご」は、「誕生し健全に育つ」といった、ごく普通のことながら社会の様相を感じさせ、説明された看護部長のお話に胸が痛む思いがしました。

ゆりかごの利用件数は年々減少していますが、これは24時間体制での相談・支援の充実にあります。どうしても育てられなければ特別養子縁組の道もあり、未婚や若年の思いがけない妊娠出産によって、孤独感の中で追い詰められるといった社会にしないように、政治の取り組みを見つめ直す機会になりました。



熊本市

任の報告 委員視察

文教経済委員会（7月23日～25日）

豊橋市…英会話のできる豊橋っ子の育成事業について

南木曾町…妻籠宿の町並み保存事業について
中津川市…ちこり村の農工商連携、地産地消、高齢者雇用の取り組みについて

豊橋市は、外国人が多く住み、「将来にわたって国際社会で活躍する豊橋っ子」「外国の人々と共通理解をはかり、快適な共生文化を築く豊橋っ子」をモットーに掲げ、小学校3年生から英語の授業を行っています。本市でも今後、小中一貫教育に取り組む中で、英語教育の早期導入について考えさせられました。

南木曾町では、宿場の町並み保存を進めようと、地元有志の提案により昭和46年に「妻籠宿を守る住民憲章」が制定され、今もって保存の大きな精神的なよりどころとなっています。40年余り経過した今でも保存工事が継続的に行われていたのが印象的でした。



中津川市

建設水道委員会（7月24日～26日）

鹿児島市…上下水道事業の経営について

長崎市…空き家・空き地の適正管理について
福岡市…公共交通事業者等の共同による公共交通の活性化について

長崎市では、長年にわたり使用されず、適正に管理されていない老朽化した危険な空き家で、所有者からその建物と土地が市に寄付されたものは、市で取り除き、跡地を公共空間にして、住環境の整備を進めています。周辺住民の安全・安心の確保とともに、まちの景観保全にも役立つ制度であると感じました。

福岡市は、市民の生活交通を確保するため議員間討議を重ね、議員提案により「生活交通条例」を制定するなど、議員提案による政策条例を多く制定しており、議会の政策立案機能の強化に向け、議会事務局の補佐機能が強化されていることが参考になりました。



鹿児島市

編集後記

話をするときには、相手に伝えたいと思って、心を込めて話します。「議会だより」の編集も同じことではないかと思えます。そんな気持ちで委員全員が編集に関わっています。

さて、初の特集記事「初の議会報告会を開催！」は、どのような感想を持たれましたか。

今後の紙面充実のために、ぜひともご意見をいただければと思います。

（榎原）



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

【ホームページアドレス】

<http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/gikai/>

【メールアドレス】

gikai-shomu@city.fukuyama.hiroshima.jp

印刷／福山エビス印刷(株) ☎084-954-2200